

保小の連携とまちづくり交流・防災啓発活動
～防火パレード・七里まつり～

☆ (年長・年中児実施)

協力団体：宝小学校、リズム教室講師、宝地域協働のまちづくり推進会、都留市消防署、都留市消防団宝分団、宝駐在所、交通安全協会宝支部

1. 目的と経緯

- ・保小連携事業として様々な体験を行うことでスムーズな就学を支援する。また、地域において、防火意識の啓発活動を行うなど、安心安全な地域社会をつくる一員としての育成を目指す。
- ・防火パレードと地域のまちづくりイベントのコラボ企画として4年ぶりに実施。事業の成果を地域の方へ発表し、小学生及び地域の人々との交流深めるとともに、郷土愛を育む取組として行っている。



2. 内容

- ・保小連携事業として、小学校より派遣された地域の講師によるリズム教室等を実施している。スムーズな就学に向けて、様々な活動を体験し、地域のまちづくりイベントである「七里まつり」にてハンドベルや造形作品などを発表した。
- ・消防署員・地域の消防団員の協力を得て、「火を消して 不安を消して つなぐ未来」と声を合わせて火災予防を呼びかけながら防火パレードを行い、水消火器による消火訓練を実施した。また「七里まつり」会場においても小学生や地域住民へ向けて防火意識の向上を図る活動を行った。

3. 成果と課題

- ・小学校入学前に、地域の講師を招いて、多様な取り組みを体験することで、基礎的な技能の習得につながることができた。
- ・地域のイベントを通して、園児の活動を知ってもらい、交流を深めることができた。
- ・園児が啓発活動を行うことで、地域における防火意識の向上に貢献することができた。
- ・保育所においてコロナ禍により規模を縮小して行っていた事業も、より多くの地域の人々が参加できるよう検討していく必要がある。

